



いわいずみ

CYMBALS

P2 議会の新体制スタート

議員の皆さんを紹介します

P7 定例会のあらまし

P10 町の考えを問う

(4 議員が一般質問)

P13 どうなりゃんしたあの提言

シリーズ キラッと光る人 11

CYMBALS(シンバルス)でマネージャーを務める柴田康正さん(24歳)。

「町内外からのお客様に岩泉町の大自然を生かしたアクティビティ体験と、地産地消の食材をメインにした食事メニューでおもてなし、地域に根付き愛される施設運営を目指したい。」と意欲を語ります。

議会の新体制スタート

7年第3回臨時会（初議会）は5月8日に開かれ、議長・副議長のほかに左記のとおり議会構成が決まりました。

議会運営委員会					
委員長	三田地 泰正	副委員長	畠山 和英	委員	三田地 久志
委員	林崎 竟次郎	委員	畠山 昌典	委員	千葉 泰彦

議会の運営に関する事項を担当

産業常任委員会					
委員長	畠山 和英	副委員長	大山 幸真	委員	合砂 丈司
委員	林崎 竟次郎	委員	小松 ひとみ	委員	佐藤 安美

産業、経済、建設に関する調査を担当

総務常任委員会					
委員長	千葉 泰彦	副委員長	菊池 孝広	委員	三田地 久志
委員	三田地 泰正	委員	畠山 昌典	委員	巖地 照夫

総務、民生、文教に関する調査を担当

広報広聴常任委員会					
委員長	畠山 昌典	副委員長	小松 ひとみ	委員	林崎 竟次郎
委員	巖地 照夫	委員	菊池 孝広	委員	大山 幸真

議会広報紙の発行と広聴を担当

一部事務組合等
議員

宮古地区広域
行政組合議会議員

合砂 丈司
小松 ひとみ
巖地 照夫

後期高齢者
医療広域連合議員

林崎 竟次郎



数字で見る岩泉町議会

議員定数	13人	令和7年に14人→13人（全国平均：11.6人）
女性議員の割合	7.7%	13人中1人（全国平均：14.0%）
平均年齢（7/15時点）	64.5歳	最年長75歳、最年少37歳（全国平均：64.6歳）
議員報酬	23万円	議長30万円（全国平均：議長 297,785円） 副議長25万円（全国平均：副議長 241,871円） 常任委員長24万円（全国平均：225,933円） 議会運営委員長24万円（全国平均：226,273円）

※全国平均は、全国町村議会議長会第70回実態結果より抜粋

町監査委員の
選任に同意

5月10日、任期が満了した町監査委員に、箱石憲市さん（69）、坂本昇さん（75）を選任することに同意しました。



●任期
箱石 憲市さん
R7.5.11
R11.5.10



●任期
坂本 昇さん
R7.5.11
R11.5.10

議員の皆さんを 紹介します

新たな顔ぶれの岩泉町議会。議長には八重樫龍介議員、副議長には三田地久志議員が選ばれました。今回は議員の素顔を紹介していきます。質問は、広報編集委員会が複数用意した中から、議員本人が選んで答えていただきました。

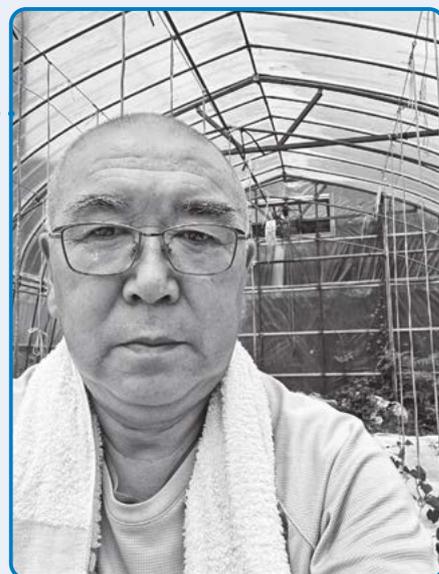


議長 **議席番号 13** や え が し **八重樫** りゅうすけ **龍介** 議員 (4期目)

- Q. 議員をやっていて良かったと思うこと
- A 様々な人と出会い人間の多様性を感じること
- Q. 自分をひと言で表現すると
- A せっかち
- Q. 議会がないときはどんな仕事をしていますか
- A 乳製品の卸売業（主に岩泉乳業の製品）
- Q. 家族の紹介
- A 妻と保護猫2匹
- Q. 今後4年間の抱負
- A 12年間続けてきた通信の発行を途切らせないこと

副議長 **議席番号 12** み た ち **三田地** ひ さ し **久志** 議員 (4期目)

- Q. 議員になろうとしたきっかけは？
- A 高齢者より、野菜を買ってくれと言われ買いに行った所、年金だけでは生活できないと言われ、何とかしなくてはと思ったことが動機
- Q. 議員をやっていて良かったと思うのはどんな時
- A 提言が施策に結び付き、実現したとき
- Q. 議会がないときはどんな仕事をしていますか
- A 平日は農林業、土日はpizza屋、空いた日を情報収集と先進地視察
- Q. 今後4年間の抱負
- A 新たな事業の創出により「町民所得の向上」を目指す





議席番号 1 **大山 幸真** 議員 (1期目)

- Q. 議員になろうとしたきっかけは？
A 若者の政治参加と町外から見た客観的な意見を反映させていきたいと思った
- Q. どんな資格を持っていますか？
A アーボリスト(特殊伐採)、SUPインストラクター、キャンプインストラクター、救命救急普及員
- Q. これから挑戦したいことは？
A 若い世代に岩泉町を任せてもらえる人材育成。岩泉町の世代交代。
- Q. 今後の4年間
A 各観光事業者様、現場に居るスタッフの方々と対話し観光を主軸にした産業づくり、組織改革。岩泉町全体を考え、課題解決に向けて取り組める議員になります。

議席番号 2 **ほろち 震地 てるお 照夫** 議員 (1期目)



- Q. 議員になろうとしたきっかけは？
A 議員とかたる会に参加したときに、町を動かす人達の仲間入りをしたいと感じたから
- Q. 自分をひと言で表現すると？
A 急ぐ事がにがてな「のんびり屋」
- Q. はまっている(熱中している)ことは？
A 独身時代から続けるバイク乗り
- Q. 今後4年間の抱負
A じっくり勉強!しっかり成果!



議席番号 3 **きくち たかひろ 菊池 孝広** 議員 (1期目)

- Q. 議員になろうとしたきっかけは？
A 地域の声をとどけ地域の役に立ちたいと思いました
- Q. 議会がないときはどんな仕事をしていますか？
A 草刈りです
- Q. はまっていることは？
A 昔の古いものに興味があり、資料館に出かけています
- Q. 今後4年間の抱負
A 地域での皆さんの生活が暮らしやすいように活動していきたいです

議席番号 4 **ちば やすひこ 千葉 泰彦** 議員 (2期目)



- Q. 議員になろうとしたきっかけは？
A 岩泉町が生き残るため
- Q. 議会がないときはどんな仕事をしていますか？
A 地域の相談対応、政策協議と災害に関わる仕事
- Q. 好きな食べ物は？
A 魚、豆腐
- Q. 今後4年間の抱負
A 持続可能なハード、ソフトのインフラ整備をすすめる



議席番号 5 ^{さとう やすみ} 佐藤 安美 議員 (2期目)

- Q. 議員をやっているとよかったと思うのはどんなとき？
A 町民の皆さんの要望や要請を叶えられたとき
- Q. 議会がないときはどんな仕事をしていますか？
A 牛の観察・山歩き
- Q. 好きな食べ物は？
A 雑穀米・焼肉（短角牛）・川魚（山女魚）
- Q. 今後4年間の抱負
A どんな小さなことでも町民の声を町政に届けていきたい

議席番号 6 ^{こまつ} 小松 ひとみ 議員 (3期目)

- Q. 議員になろうとしたきっかけは？
A 心がおもしろがる、身体が動ける、「そもそも」なんだろうと
考えられる、まちづくりにはこんな視点も必要だと思った
- Q. 議員をやっていると良かったと思うのはどんな時
A 退屈する暇がないこと
- Q. 議会がないときはどんな仕事をしていますか？
A 本屋をやっているの、本の海につびたあっています
- Q. 今後4年間の抱負
A 発言の仕方を覚えて、思いがキチンと伝えられるよう努力する
マイナス思考無しで笑顔を増やしたい



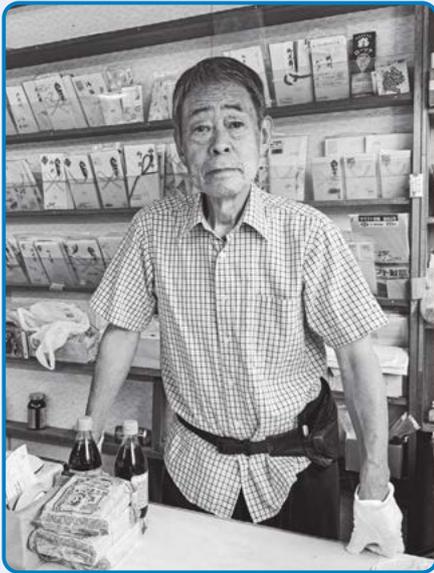
議席番号 7 ^{はたけやま まさのり} 畠山 昌典 議員 (3期目)

- Q. 議員になろうとしたきっかけは？
A 町のため、皆さんのために働こうと思った
- Q. 好きな映画は？
A ミッション・インポッシブル～完全に魅了されてます！
- Q. これから挑戦したいことは？
A 南部牛追唄全国大会優勝～皆さんも目指しませんか？
- Q. 今後4年間の抱負
A 町民の皆さんとの対話を大切に、持続可能なまちづくり

議席番号 8 ^{はたけやま かずひで} 畠山 和英 議員 (3期目)

- Q. 議員になろうとしたきっかけは？
A 台風禍からの復興、遅れている幹線道路の整備促進
- Q. 議員をやっていると良かったと思うのはどんなとき？
A 町民からの相談解決、友人・知人ができたこと
- Q. どのような資格を持っていますか？
A スキー指導員、狩猟免許、防災士...
- Q. 今後4年間の抱負
A 議員力、議会力を高め、より目に見える議会活動に尽くす





議席番号 9 ^{はやしぎき} **林崎** ^{きょうじろう} **寛次郎** 議員 (4期目)

- Q. 好きな食べ物は？
 A 野菜は何でも。特にキャベツ、玉ねぎ
- Q. どんな資格を持っていますか？
 A 乙種第4類危険物取扱者、日商簿記2級、宅地建物取引主任者、福祉住環境コーディネーター3級
- Q. はまっている(熱中している)ことは？
 A 民謡。岩泉町民として、各種全国大会、発表会に出る
- Q. 今後4年間の抱負
 A 老いも若きもひとり一人が輝いて暮らせる町にその支えとして、(私案) いわいずみ町民電力を

議席番号 10 ^{あいしゃ} **合砂** ^{たけし} **丈司** 議員 (7期目)



- Q. 議員になろうとしたきっかけは？
 A 地域(ふるさと)のために何かできる事と思ったから
- Q. 議員になって感じている課題
 A 年々、少子高齢化が進み、学校が閉校になっていくこと
- Q. 趣味は？
 A 山歩き、スポーツ観戦
- Q. 今後4年間の抱負
 A 少子高齢化を課題とした活動に取り組みたい
 また、道路整備に取り組みたい



議席番号 11 ^{みたち} **三田地** ^{やすまさ} **泰正** 議員 (9期目)

- Q. 議員になろうとしたきっかけは？
 A 後継指名を受けて
- Q. 議員をやっていてよかったと思うのはどんなとき？
 A 政策が実現出来たこと
- Q. 議会がないときはどんな仕事をしていますか？
 A 家業に精を出している
- Q. 今後4年間の抱負
 A 町民福祉に努める

避難所用備品等の購入を可決

7年 第2回定例会は、6月12日から17日まで6日間の会期で開きました。
町から提案のあった7議案を審議。
令和6年台風第5号災害で被災した河川及び町道の復旧工事3件を原案のとおり可決

ました。
また、災害時の避難所用備品及び多用途防災車両併せて4件の財産取得について原案のとおり可決しました。
避難所用備品は、災害時の避難者の強い味方となることを期待します。



多用途防災車両の車内の様子

まの声

避難所運営 こころ強い

かわむら つとむ
川村 勉さん
(小川地域振興協議
会長・69歳)



避難所運営の際に頼りになる車両の整備で、こころ強く思います。多用途に使えるとのことなので、町民の皆さんへのPRも是非お願いします。

- ◆町道鼠入川線ほか災害復旧
工事請負契約
ONOSHIN(株) 7535万円
- ◆準用河川鼠入川河川災害復
旧工事請負契約
ONOSHIN(株) 7645万円
- ◆普通河川江川河川災害復
旧(その1) 工事請負契約
(株) 畑中組 1億450万円
- ◆中型トラックロールコンテナ購入
極東開発工業(株) 904万2千円
- ◆避難所用備品等購入
(有)ナガサワ 4469万3千円
- ◆多用途防災車両購入
ゴールドキング(株) 仙台営業所 1432万9千円

請願 1件を継続審査

1件の請願が提出され、総務常任委員会(千葉泰彦委員長)に付託。審査の結果、継続審査となりました。

◆訪問介護報酬の引き下げ撤回と、介護報酬引き上げの再改定を早急に行うことを求める請願

*請願人 岩手県社会保障推進協議会

会長 佐藤 嘉夫

いわての介護を良くする会

共同代表 福田 裕子、渋谷 靖子、

太田 宣承、鈴木 幸子

小松ひとみ議員、林崎寛次郎議員

大山 幸真議員

*付託先 総務常任委員会

*請願の要旨 昨年の介護報酬改定で訪問介護の基本報酬が引き下げられ、多くの事業者が経営難に直面している。2024年の介護事業者倒産や休業・解散は過去最多で、訪問介護は急増。人手不足も深刻で、ヘルパーの求人倍率も高水準となっている。事業者の経営及び職員の処遇改善、在宅介護基盤存続のため、介護報酬引き上げを求める意見書を提出すること。

*審査の結果 継続審査

請願とは？

町民の皆さんの意見や要望などを町政に反映させる制度です。作成方法は次のとおりです。

- ① 請願の要旨や内容を簡単に分かりやすく記載してください
- ② 1人以上の紹介議員が必要です
- ③ 請願書は定例会中に審査します
- ④ 提出先は議会事務局です

家畜飼養資材を支援



畜産農家の経営安定と生産性向上を期待

条例補正予算審査特別委員会(合砂文司委員長)は6月17日、付託された条例2件、補正予算2件を審査。全ての議案を可決すべきものと決定。同日の本会議において原案のとおり可決しました。審査の中では、家畜飼養資材支援、シンバルスの経営状況、地域新電力、来年迎える町村合併七十周年に関する事業について質疑が行われました。ここでは、特別委員会の審査の中からいくつかの内容を要約してお伝えします。

支援金の内容は酪農家への支援

問 価格高騰対策支援の内容は。

答 今回岩泉ホールディングスから酪農支援の指定寄附を受け、令和6年度に実施した価格高騰対策支援金と同じ内容で追加支援を行うもの。

問 前回の補正予算との関係や追加補正の理由、今回の対象戸数の予定は。

答 3月補正では乳用牛、肉用牛、豚の全家畜を対象に69戸を支援。今回は系統出荷の酪農家15戸を対象にしている。

系統出荷は基本乳価が統一で価格交渉が難しく、2年続く猛暑で牧草不足も深刻。強い要望があり補正予算の提案に至った。

問 今後の支援の計画は。

答 今後の支援については、生産者との意思疎通を図りながら一次産業の振興に役立つ事業を組み立てる。

まのすの



一次産業発展 伊藤 宏喜さん
協力したい (岩泉HD・51歳)

酪農家への支援は、わが社の事業継続の上で非常に重要なことと認識しています。1次産業の発展が町の発展に繋がると思いますので、今後も協力して行きます。



議決された議案の一覧は町のホームページで確認できます。

経営 シンバルスの経営状況は週末順調だが平日は低調



ふれあいらんど岩泉（シンバルス）完成記念式典

問 オープンして数カ月が経った。客の入り、経営状況はどうか。

答 現時点では、目標の大体6割程度の売上げ。週末の利用は順調だが、平日の利用が低調。これからの需要期に向けて巻き返しを図る。

問 ゲットにされていないというネガティブなイメージを払拭する必要がある。町民のファンを増やすことが重要で、経営側への提案を求める。

答 町民向けには高校生以下無料や町民500円ランチなどのサービスを実施中。月1回の定例ミーティングで経営側と情報交換し、町民への周知方法を検討する。

電力 地域新電力の事業内容 電力を買って売る事業

問 地域新電力会社の事業内容は。

答 基本的には発電事業から買った電力を町民に売る事業。

問 なかなか経営が難しいという情報も

ある。メリット・デメリットも情報提供すべき。

答 町民の皆さんへの説明の際、メリットや協力していただきたい点など丁寧に行っていく。

まの声

町民に愛される場所に

ながさわ かおり
長澤 夏織さん
(岩泉・36歳)

子どもも喜びそうな素敵な施設ができたので、家族みんなでいきたいと思っていました。町民向けのお得なプランを充実させて欲しいし、町民に愛される場所になることを祈っています。



討論

一般会計補正予算

反対

町の直営事業の妥当性を認識できない



千葉泰彦 議員

賛成

地域産業の支援もあり、先延ばしできない



富士山昌典 議員

◇副町長発言
当局としても委員会の意見を踏まえ、七十周年カウンタダウンコンサート(※)の予算執行については、慎重に検討する。

◇採決
賛成多数で可決すべきものと決定

※災害からの復旧完了と合併70周年を町民の皆さんと喜びを分かち合う場として計画したもの。

合併七十周年カウンタダウンコンサートにおいて、企画段階で多方からのヒアリングが行われていないこと、現在の財政状況から予算額の妥当性が認識できないこと、参加対象者を高齢者としていることに公平性が担保されていないことなどから、一般財源で町の直営事業としての妥当性を認識できないため本補正予算に反対する。

今回の補正予算は、直近に控えている参議院議員選挙や地域新電力会社設立に向けた予算、あるいは厳しい現状の地域産業への支援も入っており、これらへの予算は先延ばしにはできない予算だ。ただ1点、七十周年カウンタダウンコンサートの事業は一旦凍結し再検討していただくことを約束した上で本補正予算に賛成する。

次は、町の考えを問う

一般質問

町の考えを問う



一般質問とは、議員が町長などの執行機関に対し、事務の執行状況や将来の方針などについて所信や疑問をただすこと。報告や説明を求めることです。

6月定例会では4人の議員が登壇し、町政課題への提言や質問を行いました。

ここでは、質問と答弁を要約した内容（10ページから12ページ）を登壇順（質問順）にお伝えします。



一般質問全文は、町ホームページで公開しています。スマートフォンはこちらから。

千葉 泰彦 議員 (10ページ)

● 岩泉高校の存続策は

* その他の質問

- ・町の持続可能性とは
- ・人の繋がり
- ・水道料金
- ・小中学校の統廃合について

富山 和英 議員 (11ページ)

● 建設業者の事業存続を

* その他の質問

- ・働く場の確保
- ・町が目指す組織像と職員像
- ・IP告知システム「ぴーちゃんねっと」の運用廃止

大山 幸真 議員 (11ページ)

● 具体的な廃校活用策は

林崎 竟次郎 議員 (12ページ)

● 国保税の均等割廃止を

* その他の質問

- ・地域新電力について

問 岩泉高校の存続策は

答 県外に高校アピール



岩泉高校のKIZUKIプロジェクト(*)
発表会の様子

*生徒の主体性を育むために、教育や社会、広く世界が抱える課題を深く学ぶ(=探究する)総合学習の一環

問 2000年と比較すると年間出生数は75%もマイナス。安家、有芸、大川地区では1キ口四方に1〜2人しか住んでいない。人口ゼロの行政区や高齢化率100%の行政区もあり、岩泉町は存続の危機。今後、欠くことのできない機関は岩泉高校、岩泉町社会福祉協議会。済生会岩泉病

院。その岩泉高校の存続に向けた生徒確保策は。町長 高校寮の老朽化は県が改修工事し改善された。国公立や私立大学への多数の進学や、就職率19年連続100パーセントの進路実績、受け入れ環境などアピールしている。具体的には近隣市町

村の中学校へ直接訪問や、「いわて留学」制度を活用し、県外中学生向けにPR。オンライン説明会への参加や、東京都内で開催される対面説明会にも参加。令和7年度は田野畑村を含む町外から16人を迎え、入学生は合計で41人。今後も入学志願者の獲得に向け取り組んでいく。



千葉 泰彦 議員

一般質問・答弁
全文はこちらから



17文字の
ひとりがごと

鳴かぬなら
鳴かせてみせよう
ホトトギス



畠山 和英 議員

一般質問・答弁
全文はこちらから



問 建設業者の役割は、多岐にわたり町民生活に密接な関わりがある。建設業者の事業継続のため本町における建設投資額の確保をどう図るのか。

町長 町内建設業者は、冬期間の除雪作業、自然災害など有事の際、公共インフラの経年劣化への対応



復興事業も終盤
新たな事業機会の創出が必要

問 建設業者の事業存続を
答 財源確保発注に努める

の初動の道路啓開作業や災害復旧工事への迅速な対応など、町民の安全安心な暮らしを守る重要な役割を担っている。

策も必要となっている。国の国土強靱化によるインフラ老朽化対策などの動向も注視し、緊急性、優先度、安全性を見極め、計画的な施設の更新・長寿命化を進める。国県道の整備促進なども強力に要望しながら、町内建設業者への工事発注に努める考えである。

17文字の
ひとりごと
守らねば
暮らし経済
雇用の場



廃校の利活用が求められる。

問 具体的な廃校活用策は
答 情報提供の充実を図る

問 町内各地区の廃校施設は最低限の維持管理のみで十分活用されていない。住民の身近な施設として、わかり

やすいマニュアル整備と周知で利用促進を図り、地域団体の活動拠点として提供することで地域活動活性化につ

ながる。実現のための具体的取り組みの考えはないか。

教育長 町では9つの旧学校施設を管理し、利活用を模索している。現在は地域団体等が、盆踊り、資料展示、楽器演奏練習、介護予防事業等、その他の施設も多岐にわたり使用されているが、年間を通じた使用率は低い。申込みは町民会館や各支所でも可能で、町ホームページからも様式ダウンロードできる。今後はマニュアルを検討し、活用促進のため情報提供の充実を図る。



大山 幸真 議員

一般質問・答弁
全文はこちらから



17文字の
ひとりごと
会議増え
結論見えぬ
廃校跡

問 国保税の均等割廃止を

答 動向注視し慎重に検討



林崎竟次郎議員

一般質問・答弁
全文はこちらから



問 国保税では、18歳以下の子どもにも「均等割」が掛かり、子育て世帯には重い負担となる。児童手当はあるが、半分以上が「均等割」で消える。
被保険者の健康保険では、子どもなどの扶養家族が何人いても保険料は変わらない。



子どもたちの笑顔が希望

このような経済状況下、緊急に子ども「均等割」をなくすことが重要。高校卒業年齢までの子の均等割の減免措置を決めた自治体も増えている。本町においても直ちに準備に入るべきと考えるが。

町長 国保税については、世帯における所得

や資産、被保険者数などにより算定し、世帯の所得額が一定の基準額を下回る場合、均等割と平等割の軽減措置を行っている。町独自の子ども「均等割」の減額措置については、国や県の動向を注視しつつ、慎重に検討していく。

17文字の
ひとりごと

まつりごと
子らの平等
なぜできぬ

傍聴者の声

6月定例会の傍聴者は延べ5人でした。傍聴された岩泉の佐々木さんから感想や議会に対する声を聴きました。



皆さんの活躍を期待します

ささき かつひこさん
(岩泉・68歳)

「傍聴のきっかけは、いろいろな見えたのが残念でした。」

「傍聴した感想は、町議会選挙後の初議会だったのと、報酬も上がり、議員の皆さんの仕事ぶりを見てみると、思い傍聴しました。」

「議会に対する要望は、多くの課題があり、町政運営も大変だとは思いますが、議員の皆さんの活躍を期待しています。」



初議会ということと、新メンバーの皆さんが一般質問するものと思っていたので、ちょっと意外だったのと、後ろから見ていると寝ているように見えたり、他のことをして

「議長からのコメント、貴重なご意見ありがとうございました。今後そういった誤解を招

かないような議会運営に務めて参ります。お気軽に傍聴にいらしてください。」



質疑のその後

どうなりました...

あの提言

議員が行う質問や提言が、町政にどう反映されているのか。これまでの質問などから一部を取り上げ、その後どうなったか追跡します。

ふれあいらんど岩泉再整備

本年4月シンバルスとしてリニューアルオープン

令和7年3月定例会

問 ふれあいらんど岩泉の使用料は、曜日によって変更するなど臨機応変な価格設定ができるか。

答 国庫補助事業による整備のため、収支計画などを求められたことから特別料金などを明文化することが難しかった。

問 町民の憩いの場でもある。町民向け使用料は明文化できないか。

答 現時点で、減額できるかはつきりしないところもあり、春の繁忙期の動向を見つつ町民向け料金を見極めたい。



高校生以下の町民のコテージの宿泊料金は、日曜日から木曜日までに限り無料（祝前日を除く。）
「レストランリゅうのこ」では、お得なランチ営業もスタート



シンバルスの公式サイトはこちら



リニューアルされたセンターハウス レストランリゅうのこ



地元食材を使ったランチ 龍泉洞黒豚のステーキ

次は、常任委員会の重点課題

総務

地域活性化と主権者教育



令和6年度岩泉町花いっぱいコンクール小本地区 最優秀賞 茂師自治会

総務常任委員会のテーマは、「地域活性化」と「主権者教育」を重点に

本町では、高齢化や人口減少により、人の繋がりや確保が喫緊の課題となっています。「地域活性化」は、行政区ごとに地域資源を点検し、地域のあり方の検証からはじめます。これにより、各地域の特性を活かした持続可能な取り組みが期待されます。

「主権者教育」では、生徒を対象に、模擬選

挙など普及啓発を企画し、地域の課題解決という側面から、町づくり・政治へ参加する意義を考えます。次世代を担う若者の声を町政に反映させる仕組みづくりにも力を入れてまいります。よろしくお願いたします。

まのすの声

負担の少ない地域を整理を ながさき きいち 長崎 基一さん (小本地域振興協議会長・77歳)

人口減少で、花いっぱい運動など、地域振興活動が大変な自治会が増えています。小本地区は、津波の影響もあり、自治会、行政区割のミスマッチも発生。行政連絡員の配置など負担の少ない地域の整理が必要です。



宮古下閉伊地区出生数の推移



主権者教育とは？

主権者教育の目的は、町民が主体的に社会に参加し、民主主義を支える力を育むことです。具体的には、社会の課題を自分事として捉え、考え、判断し、行動できる「社会を生き抜く力」や、地域の課題解決を主体的に担える力を養うことです。

具体的な取り組みは？

- 主権者教育の具体的な取り組みは次のようなものが挙げられます。
- ・ 模擬選挙などの体験学習
 - ・ 選挙制度や政治の仕組みの知識習得
 - ・ 情報を分析する力の育成
 - ・ 社会問題についての議論や意見形成



議会を傍聴しませんか

次の定例会は、

- 9月 4日(木) 本会議・一般質問
- 5日(金) 一般質問
- 8日(月) 条例補正予算審査
本会議
- 10日(水) 決算審査
- 11日(木) 決算審査
- 12日(金) 決算審査・本会議

の予定です。

※都合により変更となる場合があります。



どなたでも傍聴できます。ぜひ傍聴へお越しください

議員は何してんのや

議員や議会は何をしているの?という声を聞きます。ここでは、議会や議員の主な活動状況をお知らせします。(全日程はQRコードで)



議会の動き

- 4月
 - 28日 議員打合せ会 (役場)
- 5月
 - 2日 議員会議 (役場)
 - 8日 第3回臨時会 (議会議事堂)
 - 20日 宮古広域圏地域情報交換会(宮古市) 議会運営委員会 (役場)
 - 22日 国道455号・盛岡普代間道路整備促進期成同盟会通常総会(盛岡市) 町村議会議員研修会(盛岡市)
 - 24日 岩泉商工会通常総会(町内)
 - 27日 全国町村議会議長会議長。副議長研修会(東京都)
- 6月
 - 9日 議会運営委員会 (役場)
 - 12日 第2回定例会 一般質問 (議会議事堂)
 - 13日 議会全員協議会 (役場)
 - 15日 岩泉町消防団消防演習(町内)
 - 17日 条例補正予算審査特別委員会 (役場) 本会議 (議会議事堂)

新たな広報広聴常任委員会のメンバーです



取材の際はよろしくお願ひします

広報広聴常任委員会

- | | | | | | |
|----|-----|----|-----|----|----|
| 委員 | 委員長 | 委員 | 委員 | 委員 | 委員 |
| 大山 | 幸真 | 巽地 | 孝夫 | 菊池 | 孝広 |
| | | 林崎 | 孝次郎 | 小松 | 昌典 |
| | | 昌山 | 昌典 | | |



町HP
議会だより

広報広聴常任委員長
昌山 昌典

議会が新体制になり初の議会だより、なんとか無事に発行までたどり着きました。ページ数との格闘、議員の皆さんの名言(迷言?)との遭遇、そして締切に迫られる日々、緊張感と焦燥感に襲われる毎日でした。とはいえ、真面目な議論の裏側には、地域を思う熱意と汗がしっかりと詰まっています。そんな舞台裏をちよつとでも感じていただけたら幸いです。

次号こそは計画的に余裕を持って編集しようと思つたのですが、さどうなることやら。引き続き、温かい目で見守ってください。今後4年間よろしくお願ひします。

編集後記



古紙のリサイクルに取り組むオフィス町内会と、森林の再生に取り組む岩手県岩泉町との連携により実現した「森の町内会一問伐に寄与した紙一」を使用しています。